

平成 22 年度 検索エキスパート研修 [上級] (第 4 回) 実施結果について (お知らせ)

平成 23 年 3 月 23 日
(独)工業所有権情報・研修館

当館で実施いたしました平成22年度 検索エキスパート研修[上級](第4回)の実施結果について以下の通りお知らせ致します。また、研修期間中に発生した「東北地方太平洋沖地震」の影響で研修生をはじめ、多くの皆様にご迷惑をお掛けしましたことについて深くお詫び申し上げます。

1. 研修概要

(1) 開催時期：

A 日程 4 日間 [機械]：

平成 23 年 3 月 8 日(火)～3 月 9 日(水) A、B 共通日程

平成 23 年 3 月 10 日(木)～3 月 11 日(金)

B 日程 4 日間 [化学、情報通信]：

平成 23 年 3 月 8 日(火)～3 月 9 日(水) A、B 共通日程

平成 23 年 3 月 14 日(月)～3 月 15 日(火)

(2) 開催場所：経済産業省別館

(3) 受講者人数： 42 名 (機械 13 名、化学 13 名、情報通信 16 名)

(4) 受講証書交付人数：23 名¹ (機械 13 名、化学 3 名、情報通信 7 名)

2. アンケート結果

(1) 研修の総合評価

非常に有意義であった	14 名	64%
有意義であった	7 名	32%
あまり有意義でなかった	0 名	0%
有意義でなかった	1 名	5%

(2) 研修生からのコメント

- ・ 特許性の判断における動機づけの重要性が認識でき有意義であった。テーマコードベースの検索手法が勉強になった。
- ・ 審査官の方の検索手法は良く学べましたが、企業では技術分野全体を見る検索も求められます。このような検索研修、例えばMAP作り等のものをお願いしたい。
- ・ 審査官の検索端末を体験し、審査官の検索時の考え方が勉強になった。
- ・ サーチについてトータル的に勉強や演習ができ、参考になりました。
- ・ 日頃の疑問点を直接、審査官(OB)に質問できる機会が得られた。



— 以上 —

¹「東北地方太平洋沖地震」の影響により、研修を途中欠席した者が多数存在したため、受講者人数に比べ受講証書交付人数が大きく減少している。